



2020年1月17日

各位

会社名 窪田製薬ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役会長、社長兼最高経営責任者
窪田 良
コード番号 4596 東証マザーズ
問合せ先 取締役兼執行役最高財務責任者
前川 裕貴
(TEL : 03-6550-8928 (代表))

NASA プロジェクト研究代表者による 1,600 人規模のワークショップにて
SS-OCT プロトタイプを進捗を報告することをお知らせいたします。

窪田製薬ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、以下「当社」）は、2020年1月27日～30日（日本時間1月28日～31日）、アメリカ航空宇宙局 National Aeronautics and Space Administration（米国、以下 NASA）が開催するワークショップに参加し、当社の 100%子会社アキュセラ・インク（本社：米国ワシントン州、以下「アキュセラ」）が開発中の超小型眼科診断装置 Swept Source-OCT（以下、SS-OCT）プロジェクトの最新の進捗を報告することをお知らせいたします。

NASA では、毎年、NASA が資金提供する Human Research Program(以下 HRP)研究代表者を招集し、ワークショップを開催しています。2020 年はテーマを「Human Exploration Small Steps Lead to Giant Leaps: Translating Research into Space Exploration(有人宇宙探査による人類の飛躍)」とし、HRP 研究代表者を含む、約 600 人の科学者と、1,000 人以上の参加者の前で、500 のプレゼンテーションが行われます。HRP は、安全で有意義な宇宙旅行をサポートするため、人間が宇宙で遭遇する問題の予測、評価、解決に取り組んでおり、眼の異常の早期発見もそのテーマのひとつです。当社の代表執行役会長、社長兼最高経営責任者で眼科医でもある窪田良博士は、NASA の HRP 研究代表者の一人として、Translational Research Institute for Space Health (TRISH) *のジェームズ・ヒューリー副所長が議長を務める「Go, Go, スペースガジェット」というパネルディスカッションに参加し、ディープスペースミッションに向けた SS-OCT 開発のフェーズ 1 **に関する最新情報の発表と、操作デモを行う予定です。尚、このワークショップは、2020 年 1 月 27～30 日にガルベトンアイランドコンベンションセンター(テキサス州ガルベトン)で開催されます。

*Translational Research Institute for Space Health (TRISH) は、NASA との共同契約を通じた提携により、NASA のディープスペースミッションにおける、宇宙飛行士の精神的、身体的健康を保護、維持するための革新的な技術に資金供与を行うコンソーシアムです。





**フェーズ1では、耐久性があり、安価な光源であるレーザーを使用した概念実証 (Proof of Concept : POC) をしています。さらに、2~4個のレーザー重なりを算術的に組み合わせ、より解像度の高いデータを得れるよう Phase Emulation Algorithm(PEA) を作成しています。

本件について窪田良博士は次のように述べています。「この素晴らしいワークショップに参加できることを非常に光栄に思います。今回の発表は、私たちの開発が順調に進んでいることを示すものとなります。私たちが目指しているのは、医者以外の誰もが簡単に操作ができ、耐放射線性などの宇宙環境にも耐えることが可能な超小型デバイスです。これからは様々な専門家と共に私たちの技術力を活かしてデバイスの実現に向けて精進していきます。」

窪田製薬ホールディングス株式会社について

当社は、世界中で眼疾患に悩む皆さまの視力維持と回復に貢献することを目的に、イノベーションをさまざまな医薬品・医療機器の開発及び実用化に繋げる眼科医療ソリューション・カンパニーです。当社100%子会社のアキュセラ・インク(米国)が研究開発の拠点となり、革新的な治療薬・医療技術の探索及び開発に取り組んでいます。当社独自の視覚サイクルモジュレーション技術に基づく「エミクススタト塩酸塩」においては、糖尿病網膜症およびスターガルト病への適応を目指し、開発を進めております。また、網膜色素変性における視機能再生を目指す遺伝子療法の開発や、在宅・遠隔医療分野 (モバイルヘルス) における、クラウドを使った医療モニタリングデバイス (PBOS) の研究開発なども手掛けております。

(ホームページアドレス : <http://www.kubotaholdings.co.jp>)

免責事項

本資料は関係情報の開示のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得または売付けの勧誘または申込みを構成するものではありません。本資料は、正確性を期すべく慎重に作成されていますが、完全性を保証するものではありません。また本資料の作成にあたり、当社に入手可能な第三者情報に依拠しておりますが、かかる第三者情報の実際の正確性および完全性について、当社が表明・保証するものではありません。当社は、本資料の記述に依拠したことにより生じる損害について一切の責任を負いません。

本資料の情報は、事前の通知なく変更される可能性があります。

本資料には将来予想に関する見通し情報が含まれます。これらの記述は、現在の見込、予測およびリスクを伴う想定(一般的な経済状況および業界または市場の状況を含みますがこれらに限定されません)に基づいており、実際の業績とは大きく異なる可能性があります。今後、新たな情報、将来の事象の発生またはその他いかなる理由があっても、当社は本資料の将来に関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。